

Isa

Chapter 2

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

וַיְהִי כִּי-יָשָׁע יְשַׁעְיָהוּ בֶן-אֲמוּץ עַל-יְהוּדָה וְיִירוּשָׁלַם׃ 1
エルサレムを ユダと について- アモツの 息子- イエシャヤフが 見た それは 言葉
[H3389](#) [H3063](#) [H0531](#) [H2372](#) [H1697](#)

アモツの子イザヤがユダとエルサレムについて示された言葉。

וְהָיָה בְאַחֲרֵית הַיָּמִים נִכּוֹן יִתָּהּ הָרַר בֵּית-הָרַר יְהוָה בְּרֹאשׁ הַהָרִים וְנִשָּׂא׃ 2
高められ 山々の 頂に 主の 家の- 山が 立つ 堅く 日々に 終わりの- なる
[H5375](#) [H2022](#) [H3068](#) [H2022](#) [H1961](#) [H3117](#) [H0319](#) [H1961](#)
מִגְבְּעוֹת הַיְּהוּדָה וְנָהָרוּ אֵלָיו כָּל-הַגּוֹיִם׃ 3
丘々より 流れ-来る そこへ 国々が 全ての-
[H1389](#) [H3605](#) [H0413](#)

終りの日に次のことが起る。主の家の山は、もろもろの山のかしらとして堅く立ち、もろもろの峰よりも高くそびえ、すべて国はこれに流れてき、

וַיֵּלְכוּ עַמִּים רַבִּים וְאָמְרוּ וְלָכֵן וְנַעֲלֶה אֶל-הָרַר-יְהוָה אֶל-בֵּית אֱלֹהֵי׃ 3
神の 家へ (-) 主の 山- (-) 上ろう さあ 言う 多くの 民が 行く
[H0430](#) [H0413](#) [H3068](#) [H2022](#) [H0413](#) [H5927](#) [H3212](#) [H0559](#) [H1980](#)
וַיְעַבְבֵנו יְהוָה וְיָרְנֵנוּ מִדְרָכָיו וְנִלְכָה בְּאֲרָחֹתָיו כִּי מִצִּיּוֹן תֵּצֵא תוֹרָה׃ 4
律法が 出る シオンから なぜなら その-小道を 歩もう その-道を 教えてくださる ヤコブの
[H8451](#) [H3318](#) [H6726](#) [H0734](#) [H3212](#) [H1870](#) [H3290](#)
וְדִבְרֵי-יְהוָה מִיִּירוּשָׁלַם׃ 5
エルサレムから 主の 言葉が-
[H3389](#) [H3068](#) [H1697](#)

多くの民は来て言う、「さあ、われわれは主の山に登り、ヤコブの神の家へ行こう。彼はその道をわれわれに教えられ、われわれはその道に歩もう」と。律法はシオンから出、主の言葉はエルサレムから出るからである。

וְשָׁפַט בֵּין הַגּוֹיִם וְהוֹכִיחַ לְעַמִּים רַבִּים וְכַתְּתוּ תַרְבוֹתָם לְאֹתִים וְנִחַנּוּתוֹתֵיהֶם׃ 4
槍を 鋤に 剣を 打ち-直す 多くの 民に 仲裁する 国々の 間で 裁く
[H2595](#) [H0855](#) [H2719](#) [H3807](#) [H3198](#) [H0996](#) [H8199](#)
לְמִזְמוֹרוֹת לֹא-יִשָּׂא גּוֹי אֶל-גּוֹי וְלֹא-יִלְמְדוּ עוֹד מִלְחָמָה׃ 5
戦いを もう 学ばない もはや- 剣を 国に (-) 国が 上げない もはや- 鎌に
[H4421](#) [H5750](#) [H3925](#) [H3808](#) [H2719](#) [H0413](#) [H5375](#) [H3808](#) [H4211](#)

פ
—

彼はもろもろの国のあいだにさばきを行い、多くの民のために仲裁に立たれる。こうして彼らはそのつるぎを打ちかえて、すきとし、そのやりを打ちかえて、かまとし、国は国にむかって、つるぎをあげず、彼らはもはや戦いのことを学ばない。

בֵּית יַעֲקֹב לָכֵן וְנִלְכָה בְּאוֹר יְהוָה׃ 5
ヤコブの 家よ 歩もう さあ 歩もう 光の-中を 主の
[H3290](#) [H3212](#) [H3212](#) [H0216](#) [H3068](#)

ヤコブの家よ、さあ、われわれは主の光に歩もう。

מִקְרָם מְלֹאוֹ כִּי יַעֲקֹב בֵּית עַמְדָּךְ נִטְשָׁהּ כִּי 6
 東方の-ものに 満ちている なぜなら ヤコブの 家を あなたの-民を 見捨てた まことに
[H4390](#) [H3290](#) [H5203](#)

יִשְׁפִּיקוּ וְנָכְרִים וּבְלֵילֵי כַּפְלֵשְׁתִּים וְעֹנְנִים
 手を-打つ 異国人の 子どもたちと- ペリシテ人の-ように 占い師で
[H5237](#) [H3206](#) [H6430](#)

あなたはあなたの民ヤコブの家を捨てられた。これは彼らが東の国からの占い師をもって満たし、ペリシテびとのように占い者となり、外国人と同盟を結んだからである。

וְאֵין סוּסִים אֲרֻצּוֹ וְתַמְלָא לְאֲצִרְתָּיו קָצָה וְאֵין כֶּסֶף וְזָהָב אֲרֻצּוֹ וְתַמְלָא 7
 果て- 馬に その-地は 満ちた その-宝に なく 果て- 金に 銀と その-地は 満ちた
[H0369](#) [H0776](#) [H4390](#) [H0214](#) [H0369](#) [H2091](#) [H3701](#) [H0776](#) [H4390](#)

לְמַרְכָּבֵתָיו קָצָה
 その-戦車に なく
[H4818](#)

彼らの国には金銀が満ち、その財宝は限りない。また彼らの国には馬が満ち、その戦車も限りない。

אֶצְבְּעֹתָיו עָשׂוּ לְאִשָּׁר יִשְׁתַּחֲוּוּ יָדָיו לְמַעֲשֵׂה אֱלִילִים אֲרֻצּוֹ וְתַמְלָא 8
 指で 造った (それは) 拜む 手の 造った-もの 偶像に その-地は 満ちた
[H0676](#) [H7812](#) [H3027](#) [H4639](#) [H0457](#) [H0776](#) [H4390](#)

また彼らの国には偶像が満ち、彼らはその手のわざを拝み、その指で作ったものを拝む。

וַיִּשָּׁח אָדָם וַיִּשְׁפַּל- אִישׁ וְאֵל- תִּשָּׂא לָהֶם:
 彼らを 救すな 決して- 者は 卑しめられた- 人は 低くされた
[H5375](#) [H0408](#) [H0376](#) [H8213](#) [H0120](#) [H7817](#)

こうして人はかがめられ、人々は低くされる。どうか彼らをおゆるしにならぬように。

בְּוַא בְּצוּר וְהִטְמִן בְּעַפְרָ מִפְּנֵי פֶחַד יְהוָה וּמִהַרְרָ גְּאֹנֹ:
 威光の からの-輝き 主の 恐れ からの- 塵の-中に 隠れよ 岩に 入れ
[H1347](#) [H1926](#) [H3068](#) [H6343](#) [H6440](#) [H6083](#) [H2934](#) [H6697](#) [H0935](#)

あなたは岩の間にはいり、ちりの中にかくれて、主の恐るべきみ前と、その威光の輝きとを避けよ。

לְבָדוּ יְהוָה וְנִשְׁבַּח אֲנָשִׁים רְוִים וְשַׁח שָׁפַל אָדָם וְנִבְהוּת עֵינָי 11
 ただ 主だけが あがめられる 人々の 高慢は かがめられる 低くされ 人の 高ぶった 目は
[H0905](#) [H3068](#) [H7682](#) [H0376](#) [H7312](#) [H7817](#) [H8213](#) [H0120](#) [H1365](#)

כִּיּוֹם הַהוּא:
 - その その-日に
[H1931](#) [H3117](#)

その日には目をあげて高ぶる者は低くせられ、おごる人はかがめられ、主のみ高くあげられる。

וְעַל וְרָם גָּאָה כָּל- עַל צְבָאוֹת לַיהוָה יוֹם כִּי
 に-対して 高ぶる-者 誇り高い すべての- に-対して 万軍の 主の 日が-ある まことに
[H1343](#) [H3605](#) [H3068](#) [H3117](#)

כָּל- וְשָׁפַל נִשָּׂא
 すべての- 低くされる 高められた
[H8213](#) [H5375](#) [H3605](#)

これは、万軍の主の一日があって、すべて誇る者と高ぶる者、すべておのれを高くする者と得意な者にと臨むからである。

13
 אֲלוֹנֵי כָּל- וְעַל יְהִנְשְׂאִים הַרְמִיִּם הַלְבָנוֹן אֲרִיזֵי כָּל- וְעַל
 榿に 全ての- に-対して そびえ立つ 高い レバノンの 杉に 全ての- に-対して
[H0437](#) [H5375](#) [H5375](#) [H3844](#) [H0730](#) [H3605](#)

הַבָּשָׁן:
 バシヤンの
[H1316](#)

またレバノンの高くそびえるすべての香柏、バシヤンのすべてのかしの木、

14
 הַנְּשְׂאוֹת: הַנְּבָעוֹת כָּל- וְעַל הַרְמִיִּם הַהָרִים כָּל- וְעַל
 そびえ立つ 丘に 全ての- に-対して 高い 山に 全ての- に-対して
[H5375](#) [H1389](#) [H3605](#) [H2022](#) [H3605](#)

またすべての高い山々、すべてのそびえ立つ峰々、

15
 בְּצוּרָה: חוֹמָה כָּל- וְעַל גְּבוּהַ מִגְדָּל כָּל- וְעַל
 堅固な 城壁に 全ての- に-対して 高い 塔に 全ての- に-対して
[H1219](#) [H2346](#) [H3605](#) [H1364](#) [H4026](#) [H3605](#)

すべての高さやぐら、すべての堅固な城壁、

16
 הַחֲמֻדָּה: שְׂכִיזוֹת כָּל- וְעַל תְּרָשִׁישׁ אֲנִיּוֹת כָּל- וְעַל
 美しい 美術品に 全ての- に-対して タルシシュの 船に 全ての- に-対して
[H7914](#) [H3605](#) [H8659](#) [H0591](#) [H3605](#)

タルシシのすべての船、すべての美しい船舶に臨む。

17
 לְבָדוֹ יְהוּהַ וְנִשְׁנַב וְנָשִׂים רֹם וְשָׁפֵל הָאָדָם גְּבוּהוֹת וְשָׁח
 ただ 主だけが あがめられる 人々の 高慢は 低くされる 人の 高ぶりは かがめられる
[H0905](#) [H3068](#) [H7682](#) [H0376](#) [H7312](#) [H8213](#) [H0120](#) [H1365](#) [H7817](#)

בְּיוֹם הַהוּא:
 その 其の-日に
[H1931](#) [H3117](#)

その日には高ぶる者はかがめられ、おごる人は低くせられ、主のみ高くあげられる。

18
 יִחַלֶּף: כָּלִיל וְהָאֱלִילִים
 消え-去る 完全に 偶像は
[H2498](#) [H3632](#) [H0457](#)

こうして偶像はことごとく滅びうせる。

19
 גְּאוֹנֹו וּמְהַרְרַר יְהוּהַ פֶּחַד מִפְּנֵי עֶפְרַר וּבְמַחְלוֹת צְרִים בְּמַעְרוֹת וּבְאוֹ
 威光の からの-輝き 主の 恐れ からの- 地の 穴に 岩の 洞穴に 入る
[H1347](#) [H1926](#) [H3068](#) [H6343](#) [H6440](#) [H6083](#) [H4247](#) [H6697](#) [H4631](#) [H0935](#)

הָאָרֶץ: לַעֲרֹץ בְּקוֹמוֹ
 地を 震え-おののかせる 立ち-上がる-とき
[H0776](#) [H6206](#)

主が立って地を脅かされるとき、人々は岩のほら穴にはいり、また地の穴にはいって、主の恐るべきみ前と、その威光の輝きとを避ける。

20
 אֲשֶׁר זָהָב וְאֱלִילֵי וְאֵת כֶּסֶף וְאֱלִילֵי וְאֵת הָאָדָם יִשְׁלִיךְ הַהוּא בְּיוֹם
 (それは) 金の 偶像を (を) 銀の 偶像を (を) 人は 投げ-捨てる その 其の-日に
[H2091](#) [H0457](#) [H0853](#) [H3701](#) [H0457](#) [H0853](#) [H0120](#) [H7993](#) [H1931](#) [H3117](#)

וְלַעֲטָלָיִם: פְּרוֹת לַחֲפָר לְהַשְׁתַּחֲוֹת לוֹ עָשׂוֹ-
 蝙蝠に (投げる) もぐらに 拜む-ために 自分の-ために 造った-
[H5847](#) [H6512](#) [H2661](#) [H7812](#)

その日、人々は拝むためにみずから造ったしろがねの偶像と、こがねの偶像とを、もぐらもちと、こうもりに投げ与え、

נְאוֹנֹו וּמְהַרְרַי יְהוָה פֶּחַד מִפְּנֵי הַסְּלָעִים וּבִסְעָפֵי הַצְּרִיִּים בְּנִקְרוֹת לְבוֹא 21
威光の からの-輝き 主の 恐れ からの- 岸壁の 頂に 岩の 裂け目に 入る-ために
[H1347](#) [H1926](#) [H3068](#) [H6343](#) [H6440](#) [H5553](#) [H5585](#) [H6697](#) [H5366](#) [H0935](#)

הָאָרֶץ לַעֲרֹץ בְּקוּמֹו
地を 震え-おののかせる 立ち-上がる-とき
[H0776](#) [H6206](#)

岩のほら穴や、がけの裂け目にはいり、主が立って地を脅かされるとき、主の恐るべきみ前と、その威光の輝きとを避ける。

כִּי- בְּמַה אֲשֶׁר הָאֲדָם מִן- לָכֶם חֲדָלוּ 22
何の- なぜなら- 鼻に-ある 息は (その) 人を-頼ることを (から)- あなたがたは やめよ
[H4100](#) [H0639](#) [H5397](#) [H0120](#) [H2308](#)

פּ הוּא נִחָשֵׁב
— 彼は 値打ちが-あるか
[H1931](#) [H2803](#)

あなたがたは鼻から息の出入りする人に、たよることをやめよ、このような者はなんの価値があるのか。